

## 4.なぜ快適職場づくりが必要でしょうか

陸上貨物運送事業においては、大きな筋力を必要とする作業や不自然な姿勢での作業等、働く人々の心身に負担の大きい作業がいまなお多く存在していること、作業者の高齢化が徐々に進展していることなどから、『快適職場』の形成が強く求められています。このような陸上貨物運送事業における職場をめぐる状況を考え、事業者及び働く人々の立場からみると、職場の快適化の必要性として、次の点が挙げられます。



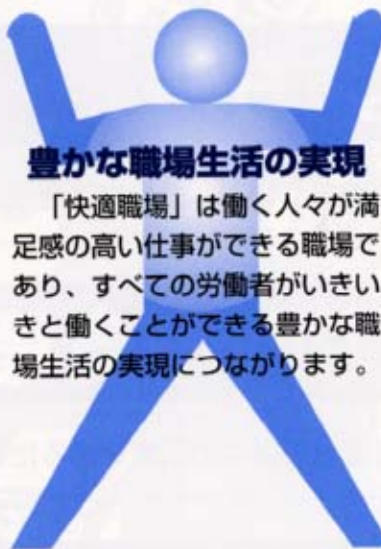
### ●快適化が必要と考えられる理由●

#### 労働力の確保

今後の輸送需要の拡大に対応するため、陸上貨物運送事業労働力の一層の確保が求められています。労働力を将来にわたり安定的に確保していくには、就労条件を改善することが必要です。快適職場づくりはその第一歩です。

#### 生産性の向上

陸上貨物運送事業は、荷主の高度なニーズに対して、高い機動性やサービスが求められています。このような事業環境の中で、作業現場や職場を快適化することは、労働者の精神的・肉体的な疲労蓄積に歯止めをかけるだけでなく、疲労軽減による生産性の向上にもつながります。



#### 豊かな職場生活の実現

「快適職場」は働く人々が満足度の高い仕事ができる職場であり、すべての労働者がいきいきと働くことができる豊かな職場生活の実現につながります。

#### 労働災害の防止

陸上貨物運送事業における労働災害発生率は増減を繰り返しています。疲労・ストレスを感じることの少ない快適職場を実現することは、労働者の健康の確保と労働災害の防止にも大切なことです。

#### 高齢者・女性への配慮

陸上貨物運送事業の運転者は高齢化が進行しています。また最近では女性ドライバーも目立つようになりました。このため、高齢者や女性にも合った作業方法へ改善するなど働きやすい快適な職場づくりが求められています。